

守口文化センター指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】 守口文化センター

【指定管理者名】 シンコースポーツ株式会社

【評価対象年度】 令和元年度

【施設所管課名】 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課

施設のサービス水準の視点 コメント

新型コロナウイルス感染症の影響で約1か月間の休館がありながらも、施設利用者数は前年度より年間約12,000人増加、貸し室の利用率についても微増しており、集客につながる取り組みについては評価できる。

図書室については、貸出冊数が前年度より約3,000冊増となっており、開館時間の延長及び児童図書コーナー等の充実による影響が大きいことがうかがえる。また、スタッフ対応等の利用者満足度も高く、生涯学習情報センターが休館中の中、図書サービスの中心としての機能を果たしていた点も評価できる。

今後も利用者ニーズに沿った事業の展開や、令和2年度に開館した守口市立図書館との連携を強化し、さらなる利用者増につながるサービスの提供に努めていただきたい。

収支状況 コメント

収入については、予算額を上回る収入を確保することができているが、設備の不具合や故障による修繕費の予算超過、施設の維持管理に係る業務委託料及び消耗品費の予算超過等により赤字決算となっている。

今後も、収入面での利用料金収入の増加を図るとともに、支出面での抑制に取組み、利用者のニーズに沿った事業を効率的に実施し、施設の適切な管理運営に努めていただきたい。

市（施設所管課）による総合評価

指定管理者が変更となり、管理運営1年目から、施設利用者数増加につながる取り組みや図書サービスの充実等を実施している点は評価できる。

貸し室の利用率についても、昨年度と比べ微増しているが、今後も駅前という施設の立地環境を活かした事業展開等、さらなる稼働率の上昇に繋がる取組みの実施が必要である。

自主事業については、事業計画どおり実施できていない事業がみられることから、過去からの継続事業の見直しや新規事業との兼ね合いも考え、利用者ニーズに沿った事業を効率的に実施し、本市における文化の振興に努められたい。

総合評価

B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった